記　者　提　供　資　料
2025 年(令和 7 年) 1 月 15 日
環境産業局環境室環境創造課 担当　植田、本多
(直通)078-918-5786 (内線)2591

明石市・神戸市が共催「生物多様性フォーラム」
～貴重な生態系を未来に引き継ぐために～

神戸市と明石市には、河川や里地・里山や里海といった生物多様性豊かな自然が市街地の近くにあります。今回のフォーラムでは、豊かな生態系を形成している「ため池」や「田んぼ」を次世代に引き継ぐための取り組みを考えます。

フォーラムでは、実際に活動を行う若者の活動紹介や参加者を巻き込んだトークセッションもあります。あなたも、明石市・神戸市にある貴重な生態系の未来について一緒に考えてみませんか？

※ 2023 年 9 月 1 日に「神戸市と明石市の生物多様性を守り育てるための連携・協力に関する協定」を両市で締結しています。

１　開催概要

（１）名　称：生物多様性フォーラム「ネイチャーポジティブの実現に向けて
～ため池や田んぼの生態系を次世代につなぐために～」
（２）日　時：2025 年 2 月 9 日（日曜）13 時 30 分から 15 時 30 分
（３）会　場：子午線ホール（明石市東仲ノ町６－１　アスピア明石北館９階）
（４）参加費：無料
（５）定　員：先着 200 人

２　プログラム・登壇者

〇司会：菅山 明美 氏（明石市共創アドバイザー）

【第１部】　基調講演
「ため池が支える生物多様性」　神戸大学名誉教授　角野 康郎 氏

【第２部】　活動紹介
「身近な自然に触れる環境体験学習」
一般社団法人のはらくらぶ学生リーダー　一宮 小栞 氏
「明石市のため池における環境教育と探究活動」
兵庫県立明石北高等学校 科学探究部生物班
「ため池の環境 DNA 分析と セトウチサンショウウオの保全」
神戸大学大学院 人間発達環境学研究科　岡本 理央 氏

【第３部】　トークセッション～みんなで対話しよう！
「ため池や田んぼの豊かな生態系を次世代に引き継ぐために」
※司会による登壇者紹介の後、丸谷市長による進行
菅山氏がグラフィックレコーディングを実施

コーディネーター　丸谷 聡子 明石市長
パネリスト・久元 喜造　神戸市長
・神戸大学名誉教授　角野 康郎 氏
・一般社団法人のはらくらぶ学生リーダー　一宮 小栞 氏
・兵庫県立明石北高等学校教諭　植田 好人 氏
・神戸大学大学院 人間発達環境学研究科　岡本 理央 氏

３　参加お申し込み方法

下記のウェブサイトまたは電話・FAX（参加者全員の氏名、年代※1、お住まい市町村※2、代表者の電話番号を記入）で明石市環境創造課までお申し込みください。

受付期間：１月15日(水) ～ ２月６日(木)17時

・ウェブサイトからの申し込み
明石市イベント申込サイトよりアクセス
https://logoform.jp/form/eHmi/830919

※1 記載例：55才であれば「50代」
※2 記載例：明石市にお住まいであれば「明石市」

４　その他

募集や応募方法等の詳細については、1月15日以降に明石市ホームページから確認できます。
https://www.city.akashi.lg.jp/kankyou/kankyou_souzou_ka/seibutsutayoseifuoramu20250209.html

５　問い合わせ先

明石市環境産業局環境室環境創造課
〒673-8686　明石市中崎１－５－１
TEL　078-918-5786　FAX　078-918-5192
E-mail　plan-ems@city.akashi.lg.jp

参加費 無料
要事前申しこみ

神戸と明石の 生物多様性フォーラム

ネイチャーポジティブの実現に向けて
- ため池や田んぼの生態系を次世代につなぐために -

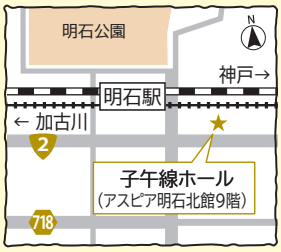
2025.2.9日
13:30～15:30
（13時開場）

ため池や田んぼは、豊かな生態系を形成しています。しかし、農業者の高齢化や担い手不足により管理されず放置されたり、また、宅地などへの改変が進み、貴重な自然が失われつつあります。

ため池や田んぼが持つ多面的機能を知り、この豊かな生態系を次世代に引き継ぐための取組について、みんなで一緒に考えてみませんか。

会場

子午線ホール
明石市東仲ノ町6-1
（アスピア明石北館9階）



申し込み方法 2月6日17時締め切り

右記の専用フォームか電話・FAX（下記）へ
参加者全員の氏名、年代、お住まいの市町名、代表者の電話番号を記入

定員
200人
（先着順）

お問い合わせ
明石市 環境創造課
TEL 078-918-5786
FAX 078-918-5192

プログラム

〈第1部〉基調講演　**ため池が支える生物多様性**
角野 康郎 氏　神戸大学名誉教授

〈第2部〉活動紹介
- **身近な自然に触れる環境体験学習**
  (一社)のはらくらぶ学生リーダー　一宮 小栞 氏
- **明石市のため池における環境教育と探究活動**
  兵庫県立明石北高等学校 科学探究部生物班
- **ため池の環境DNA分析と セトウチサンショウウオの保全**
  神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 岡本 理央 氏

〈第3部〉トークセッション～みんなで対話しよう！
「ため池や田んぼの豊かな生態系を次世代に引き継ぐために」

登壇者

コーディネーター

ひさもと きぞう
久元 喜造
神戸市長

まるたに さとこ
丸谷 聡子
明石市長

かどの やすろう
角野 康郎
神戸大学名誉教授

いちみや さおり
一宮 小栞
（一社）のはらくらぶ

うえだ よしと
植田 好人
兵庫県立明石北高等学校教諭

おかもと りおう
岡本 理央
神戸大学大学院 大学院生

「神戸市と明石市の生物多様性を守り育てるための連携・協力に関する協定」に基づく事業です。

KOBE 明石市

協力：いなみ野ため池ミュージアム運営協議会